

金融経済概況

・全体感

道北地域の景気は、低迷している。

すなわち、最終需要面での動きをみると以下の通り。公共投資は減少している。個人消費は厳しい状況が続いているものの、一部に政策効果がみられる。設備投資は低迷している。また、住宅投資は大幅な減少が続いている。

こうした中で、生産は一部下げ止まりつつあるが、雇用環境は一段と厳しさが増している。

金融面では、預金が引続き堅調なほか、貸出は前年をやや上回る水準で推移している。貸出約定平均金利は横ばい圏内で推移している。

・実体経済

1. 最終需要項目別動向

(1) **個人消費：厳しい状況が続いているものの、一部に政策効果がみられる。**

平成 21 年 7 月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、一部百貨店の閉店セール効果から前年同月を上回ったが、この影響を除いてみると前年同月を下回った(前年比<同旭川地域> : +10.1% < +18.2% >、21/4~6 月+0.9% < +5.7% >、一部百貨店を除くベース 7 月 2.5% < 0.5% >)。

7 月の新車登録台数(含む軽乗用車)は、乗用車、貨物車とも前年同月を下回り、全体でも前年同月を下回った(前年比 : 5.5%、21/4~6 月 5.7%)。

7 月の貨物輸送量は、紙パルプ、食料品は好調だったものの、水産物、木材等の輸送減から、前年同月を若干下回った(前年比 : 1.1%、21/4~6 月 7.0%)。

7 月の空港(旭川、稚内、女満別、紋別)利用客数は、紋別空港で前年同月を上回ったが、その他の空港で前年同月を下回り、全体では前年同月を下回った(前年比 : 9.3% <旭川空港 8.2% >、21/4~6 月 17.2% <同 16.3% >)。

7月の電力消費量は、産業用が前年同月を下回ったものの、民生用が前年同月を若干上回り、全体では前年同月並となった（前年比： 0.7%、21/4～6月 0.5%）。

(2) **公共投資：減少している。**

7月の公共工事請負金額（上川・宗谷・網走支庁管内）は、3支庁全ての管内で前年同月を下回り、全体でも前年同月を大幅に下回った（前年比： 14.2%、21/4～6月 0.7%）。

(3) **設備投資：低迷している。**

道北地域の「企業短期経済観測調査」（6月調査）における21年度下期の設備投資額をみると、前年度実績対比で26.9%の減少となる計画である。

7月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の非居住用建築確認申請（床面積）をみると、前年同月を下回った（前年比： 5.9%＜旭川市 40.8%＞）21/4～6月 20.7%＜同 2.4%＞）

(4) **住宅投資：大幅な減少が続いている。**

7月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の居住用建築確認申請（床面積）をみると、前月に引続き、稚内市を除く3市で前年同月を下回り、全体では前年同月を大幅に下回った（前年比： 18.4%＜旭川市 18.9%＞、21/4～6月 32.5%＜同 20.0%＞）。

2. 業種別動向

（第一次産業）

農作物の生育状況（9月1日現在）をみると、水稲は低温・日照不足により生育が平年より遅れている。畑作では、豆類、とうもろこしは平年より生育が遅れているが、その他の作物はほぼ平年並みである。

7月のオホーツク漁業（稚内、枝幸、網走、紋別）をみると、カレイは水揚げ数量、金額ともに好調だったが、スケソウ、ホッケ、ホタテは数量、金額とも大幅に下回り、全体では水揚げ数量、金額とも前年同月を大幅に下回った（数量前年比： 18.5%、金額前年比： 29.9%、21/4～6月数量前年比： 7.6%、

金額前年比： 28.6% ）。

7月の生乳出荷量は、前年同月を上回る水準が続いている(前年比：+2.7%、21/4～6月+1.9%)。

(製造業)

7月の製材出荷量(速報値)は、針葉樹、広葉樹共に道内向け、道外向けが減少したことから、全体でも前年同月を大幅に下回った(前年比： 32.2%、21/4～6月 32.4%)。

普通合板の出荷量は、道内向け、道外向け共に減少したことから、前年同月を下回った(21/6月前年比： 3.2%、21/4～6月 6.3%)。

紙・パルプの出荷量は、全ての用紙で前年同月を下回り、全体では前年を大幅に下回った。

電子部品関連では、携帯電話向け部品を中心に、生産および出荷が大幅に減少したあと、下げ止まりつつある。

3. 雇用・倒産動向

7月の常用新規求人数(旭川、稚内、北見、網走)は、稚内、北見地区で前年同月を上回ったものの、旭川、網走地区で前年同月を下回ったことから全体では、前年同月を若干下回った(4地区合計前年比： 1.9% <旭川地区 5.8% >、21/4～6月 12.9% <同 15.2% >)。7月の有効求人倍率(常用)は、全ての地区で前年同月を下回った。雇用環境は一段と厳しさが増している。

7月の倒産件数は7件、負債総額は29億円となった(21/4～6月中件数：21件<前年同期比： 30.0% >、同負債総額：62億円<前年同期比： 7.8% >)。

. 金融動向

7月末の金融機関預金残高は、個人預金を中心に堅調な動きが続いている(表面預金残高前年比： +2.1%、前月比 1.1%)。

7月末の金融機関貸出残高は、前年同月末をやや上回る水準で推移している(貸出残高前年比： +0.9%、前月比+0.4%)。

7月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利(総合)は、横ばい圏内で推移している(2.146%、前月比： 0.008%ポイント)。

7月に日本銀行が管内で受入れた銀行券は110億円と前年同月(132億円)を22億円下回った。一方、払出した銀行券は80億円と前年同月(90億円)を10億円下回った。この結果、受超額(30億円)は前年同月(42億円)を12億円下回った。8月の受入れは97億円(前年同月127億円)、払出しは86億円(前年同月80億円)となった結果、受超額は11億円となった(前年同月は47億円の受超)。

以 上

< 本件に関するお問合せ先 >

日本銀行旭川事務所 電話 0166 - 23 - 3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

道北主要経済指標

道北：上川、宗谷、網走支庁管内、P=速報値 r=修正値

	数量・金額 21/7月 (合板は21/6月)	前年同月(期)比(%)				備 考 (資料出所等)	
		21/1~3	21/4~6	21/6	21/7		
漁業水揚	数量(千トン)	17	31.8	7.6	15.8	18.5	稚内・紋別・ 網走・枝幸港
	金額(百万円)	1,854	17.6	28.6	0.2	29.9	
生乳	出荷(トン)	89,347	0.2	1.9	2.6	2.7	ホクレン旭川・稚内・ 北見支所
製材	生産(千m ³)	P 32	P 24.1	P 32.3	P 29.9	P 27.1	上川・網走支庁 林務課
	うち針葉樹	29	25.9	34.1	31.6	28.6	
	広葉樹	3	5.0	12.4	10.3	7.8	
	出荷(千m ³)	P 32	P 29.2	P 32.4	P 30.5	P 32.2	
	うち針葉樹	30	30.2	35.0	33.8	31.2	
	広葉樹	2	17.9	0.8	12.4	42.5	
	在庫(千m ³)	P 44	1 P 2.7	2 P 0.2	P 0.2	P 9.4	
合板	生産(千m ²)	4,241	15.6	0.7	5.0	n.a.	
	出荷(千m ²)	4,880	18.0	6.3	3.2	n.a.	
	在庫(千m ²)	8,717	1 12.6	2 3.1	3.1	n.a.	
建設	公共工事請負額(百万円)	24,539	28.3	0.7	6.2	14.2	北海道建設業 信用保証(株)
	うち上川	8,003	52.2	2.0	1.2	15.3	
	宗谷	3,777	4.4	34.0	18.6	33.3	
	網走	12,759	19.3	15.9	20.9	5.5	
	確認申請床面積(千m ²)	35	26.1	27.8	11.9	14.4	旭川・稚内・網走・ 北見市
	うち居住用	23	9.9	32.5	42.6	18.4	
	非居住用	12	47.7	20.7	2.0倍	5.9	
旭川市確認申請床面積(千m ²)	21	34.1	13.7	6.4	24.5	旭川市	
旭川市確認申請住宅戸数(戸)	176	20.2	13.5	24.9	13.7		
消費	大型店売上高(百万円)	5,999	3.1	0.9	9.8	10.1	日本銀行旭川事務所
	新車登録台数(台)	2,963	19.7	5.7	3.2	5.5	自販連
	うち乗用車	2,612	20.0	6.4	2.5	4.2	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	247,045	5.1	17.2	15.9	9.3	旭川・稚内・ 女満別・紋別空港
貨物	貨物輸送量(千トン)	564	1.7	7.0	4.9	1.1	日本銀行旭川事務所
電力	電力消費量(千KWH)	396,960	2.6	0.5	4.0	0.7	北海道電力

注) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある

1 21/3月末前年同月比

2 21/6月末前年同月比

		数量・金額 21/7月	前年同月(期)比(%)				備考 (資料出所等)	
			21/1~3	21/4~6	21/6	21/7		
雇 用	常用新規求人数(人)	2,803	12.5	12.9	11.0	1.9	旭川・稚内・北見・網走公共職業安定所	
	旭川	1,511	13.0	15.2	9.8	5.8		
	稚内	244	11.7	6.9	7.9	14.0		
	北見・網走合計	1,048	11.8	10.8	13.6	0.9		
倒 産	件数(件)	7	27.3	30.0	33.3	56.3	帝国データバンク 旭川・北見支店	
	金額(百万円)	2,949	77.5	7.8	64.0	81.8		
金 融	手形交換高(百万円)	51,717	10.2	14.8	14.2	9.4	札幌銀行協会	
	取引停止処分(枚)	10	19.7	37.5	79.4	±0.0		
	管内店舗表面預金 (未残、億円)	33,507	2.0	2.3	2.3	2.1	日本銀行旭川事務所	
	管内店舗貸出金 (未残、億円)	15,036	0.8	1.0	1.0	0.9		
	旭川市内銀行等貸出約定平均金利(%)	総合	2.146	3 (0.017)	4 (0.012)	5 0.012		5 0.008
		短期	1.836	1.897 (0.015)	1.852 (0.005)	0.005		0.016
		長期	2.263	2.303 (0.032)	2.266 (0.023)	0.023		0.003
	銀行券受入高(百万円)	11,028 21/8月: 9,689	17.2	11.6	5.0	16.4		
払出高(百万円)	7,999 21/8月: 8,630	18.6	2.0	12.9	11.1			

- 1 21/3月末前年同月比
- 2 21/6月末前年同月比
- 3 21/3月末金利水準、()内は前月比増減()ポイント
- 4 21/6月末金利水準、()内は前月比増減()ポイント
- 5 前月比増減()ポイント

○有効求人倍率(常用)

()内は前年

年/月	旭川		稚内		北見		網走	
	倍	()	倍	()	倍	()	倍	()
20/	8	0.41 (0.50)	0.57 (0.61)	0.48 (0.62)	0.65 (0.65)			
	9	0.45 (0.53)	0.56 (0.56)	0.52 (0.68)	0.63 (0.60)			
	10	0.44 (0.52)	0.51 (0.57)	0.51 (0.71)	0.53 (0.60)			
	11	0.40 (0.46)	0.50 (0.50)	0.46 (0.68)	0.48 (0.57)			
	12	0.37 (0.41)	0.43 (0.45)	0.46 (0.65)	0.39 (0.57)			
21/	1	0.36 (0.43)	0.46 (0.42)	0.44 (0.64)	0.41 (0.55)			
	2	0.37 (0.47)	0.51 (0.55)	0.44 (0.62)	0.45 (0.53)			
	3	0.37 (0.50)	0.48 (0.60)	0.40 (0.53)	0.46 (0.55)			
	4	0.36 (0.44)	0.43 (0.53)	0.35 (0.47)	0.43 (0.48)			
	5	0.33 (0.42)	0.48 (0.60)	0.32 (0.44)	0.42 (0.45)			
	6	0.32 (0.41)	0.58 (0.65)	0.35 (0.45)	0.44 (0.52)			
	7	0.34 (0.41)	0.57 (0.66)	0.40 (0.46)	0.44 (0.60)			

公共職業安定所調べ